

身近にある物を使った、応急簡易固定法

社団法人宮城県柔道整復師会
会 員 新 井 田 一 吏

サッカーの試合中にうちのチームの選手が、私の目の前で転倒した時手掌をつき前腕遠位端部を受傷しました。教科書通りの銃剣状変形、フォーク状変形がみられ、コーレス骨折と判断しました。この日に限り救急用具を用意しておらず、代用の固定具に選んだものは「レガース=すね当て」でした。

サッカーの試合ではソックスの中に必ず装着しなければならない用具なので、グラウンドには必ずあるものです。直ぐに思いつき、けがをした選手の足から抜き出し用いました。レガースの形状からまさに優れた代用固定具です。



他には、第5指 PIP 関節の靭帯損傷やマレットフィンガーに食べたアイスの棒とハンカチで固定して来院した患者さんもいました。

他の先生方も経験している代用品かもしれませんが、参考までに投稿させていただきました。